



2018年10月29日

各 位

会社名 東芝テック株式会社
 代表者名 代表取締役社長 池田 隆之
 (コード番号6588 東証第1部)
 問合せ先 経営企画部 広報室長
 水野 隆司
 (TEL 03-6830-9151)

第2四半期累計期間の連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2018年5月9日に公表した2019年3月期第2四半期累計期間(2018年4月1日～2018年9月30日)の連結業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 2019年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想数値の修正

(2018年4月1日～2018年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	240,000	6,000	4,500	2,000	36.40
今回修正予想(B)	236,000	7,000	5,500	4,000	72.80
増減額(B-A)	△4,000	1,000	1,000	2,000	
増減率(%)	△1.7	16.7	22.2	100.0	
(ご参考)前期実績 (2018年3月期第2四半期)	243,218	10,392	9,535	5,150	93.73

(注) 当社は、2018年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。
 前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

2. 修正の理由

当第2四半期累計期間において、売上構成改善などにより、リテールソリューション事業の業績が損益面において当初の想定よりも堅調に推移したことから、前回発表予想に比べて営業利益及び経常利益が改善する見込みとなりました。また、投資有価証券売却益約5億円を計上したことや、税金費用が当初の想定よりも減少したことなどから、前回発表予想に比べて親会社株主に帰属する四半期純利益が大幅に改善する見込みとなりました。

これらを踏まえ、第2四半期累計期間の連結業績予想を上記のとおり修正いたしました。

3. 2019年3月期通期(2018年4月1日～2019年3月31日)の連結業績予想

2019年3月期通期の連結業績予想数値につきましては、不確定要素も多いことから、現時点においては2018年5月9日に公表した数値を据え置いております。今後、業績動向等を精査し、修正が必要な場合には、直ちにお知らせいたします。

※ 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が公表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。
 実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

— 以 上 —